

校訓 強く 正しく 力いっぱい

よく聴きよく考え、
自ら進んで学ぶ子

礼節を重んじ、
心豊かな子

たくましく
チャレンジする子

南っ子の合い言葉

「聴いてるよ」「だいじょうぶ」「いっしょにやろう」「最後まであきらめないで」「ありがとう」

子供一人ひとり、どの子もみな価値ある尊敬に値する存在です。子供の育つ力を信じ、個々の持っている良さや可能性を引き出すために、寄り添い、働きかけることが、私たち教職員の務めです。学校は、子供たちにとって、「楽しいところ」「助けてもらえるところ」「挑戦の場」であり、教育は子供が出発点、子供が中心であることを心し、子供とともに楽しく、力を尽くしていく教職員チームをめざします。

学ぶ意欲の向上

分からないと言える温かみのある学級集団の中で、集中して聴き合い、一緒に知恵を出し合って、学ぶ楽しさを感じる授業をめざす。

わかる力の育成

人と人とのかかわりを大切にすることを展開することで、子供と子供、子供と教師、子供と大人、大人同士のつながりを深める。

結束チーム南小

チームとして考え、動くことができる教職員と、信頼によりつながる保護者や地域・他機関・幼保中等みんなが「チーム南小」となり、子供たちの成長を支える。

潤いのある環境づくり

校舎内外の環境を整えることにより、子供たちの感性を磨くとともに、安全で落ち着いた学校生活を送ることができるようにする。

具体的な取組み

- ・ 不登校児童0をめざします。
- ・ 子供の学ぶ姿に焦点を当てた「学び合い」の授業研究をさらに進めます。
- ・ 研修会や優れた実践校視察に積極的に参加し、校内研修で還流します。
- ・ 学級づくりのための診断「Q-U」を年2回実施し、居心地がよく、やる気の出る学級づくりに役立てます。
- ・ GWT・子供理解・学級づくり等コミュニケーション力育成に関する研修を実施し、学級経営や授業に生かします。
- ・ 体験活動を通して、感じたことや考えたことを自分の言葉で表し、伝え合い、友達の思いや考えを受け止めたり、共感したり、新しい発見をしたりする言語活動につなげる活動を大切にします。
- ・ 心を開く「あいさつ」をいつでも、どこでも、誰にでもできるよう働きかけます。
- ・ みんなと気持ちを一つにして歌う「今月の歌」を継続します。
- ・ 高学年のよさ（身近な憧れ）が発揮できる「ふれあい活動」を継続します。
- ・ 読書タイム・読み聞かせの活動を大切に、本との出会いの時間を継続します。
- ・ 子供たちの成長を喜び、導き、支援するチーム「南小」をめざします。
- ・ 全校で一生懸命に、最後まできちんときれいにする清掃活動に力を入れます。
- ・ 感性に働きかける環境、落ち着いた空間、集中できる環境づくりに心がけます。

